

市野々川で泥んこ祭

8月26日、市野々川地区で泥んこ祭が行われました。



平成19年度から農地や川の環境保全を目的に、コスモスの種まきなどを地元伊与喜小学校の児童らと行っていますが、田んぼでの競技は3年ぶり。稲刈りを終えた田んぼに水を張り、小学生ら約20人が2班に分かれて、元氣いっばいにドッジボールやリレーを行いました。

最初は恐る恐るだった子どもたちも、住民や保護者らの声援に、次第にヒートアップ。泥の中にしりもちをついたり、顔や服に泥がついてもお構いなしに、歓声を上げながら楽しみました。



ボールをバトン代わりにした泥んこリレー。

うまいー安い！「クジライス」

南郷小学校では、毎年、学校近くの田んぼで、保護者の協力のもと、田植え、稲刈りを行い、平成15年からは5年生がお米の販売をしています。

9月10日、5・6年生13人が参加し、道の駅ビオスおおがたで、今年収穫した新米を販売しました。これまでは高知市や四万十市で販売していましたが、今年は初めて町内で販売。学校に近いとあって、保護者や顔なじみの近隣住民が、児童に声をかけながらお米を購入していました。子どもたちの元気な呼び込みで、販売開始から約1時間で完売しました。



南郷小学生が育てた「クジライス」。1袋3kg入り1,000円を約80個販売しました。

大方高校 鯉のぼりに色付け



半分ずつ色を変えるなどオリジナリティあふれる作品に。

8月22・23日、大方高校美術部が紙の鯉のぼりの色付けを行いました。

この紙の鯉のぼりは、毎年5月に坂折地区で開催している「カツオと鯉のぼり川渡しフェスティバル」の会場を飾ったり、子どもにプレゼントするためのものです。

美術部員たちは、水性ペンを混ぜ合わせ好みの色を作り、丁寧に色を塗っていきます。部員一人ひとりの個性が光る、すばらしい作品ができあがりました。

◆坂折地区では、フェスティバルのために鯉のぼりを集めています。不要な鯉のぼりがある方は、ぜひご提供ください。

カツオと鯉のぼり川渡し実行委員会

☎55-3307(大倉)

高知FD公式戦で観光PR

8月13・28日の2日間、土佐西南大規模公園内にある大方球場で、四国アイランドリーグプラスの公式戦が行われ、高知ファイティンゴドッグス(FD)が徳島インディゴソックス・三重スリーアローズと対戦しました。

黒潮町で初めてとなったこの公式戦は、町の観光PRや、球場の利用促進につなげるため、黒潮町が試合を買い取り、入場料無料で観戦できるようにしたものです。

試合では、町内ソフトボールチームと選手入場や、中学生による始球式など、地域の子どもたちとの交流も。2日間で約1000人のお客さんが訪れ、プロの試合を楽しんでいました。

【試合結果】

▼13日 高知2×4 徳島

▼28日 高知6×1 三重

※8月号20ページ「高知FD公式戦」のお知らせは、町の主催事業を広く周知する目的で掲載しました。

